

「ろ過実験の課題」を解決!

三菱オートリーフテスター MAT

(Mitsubishi Auto leaf Tester)

MATとは・・・?



MAT外観
(W780×D450×H780)

装置運転にはこの他にタンク・盤などの付帯機器が必要となります。

自動運転が可能な小型ろ過試験機です。
従来の小規模ろ過実験では手動操作していた
《ろ過・洗浄・脱液・サンプル回収》を自動化。
実験用途に加え《少量生産》にも対応できます!

主な用途

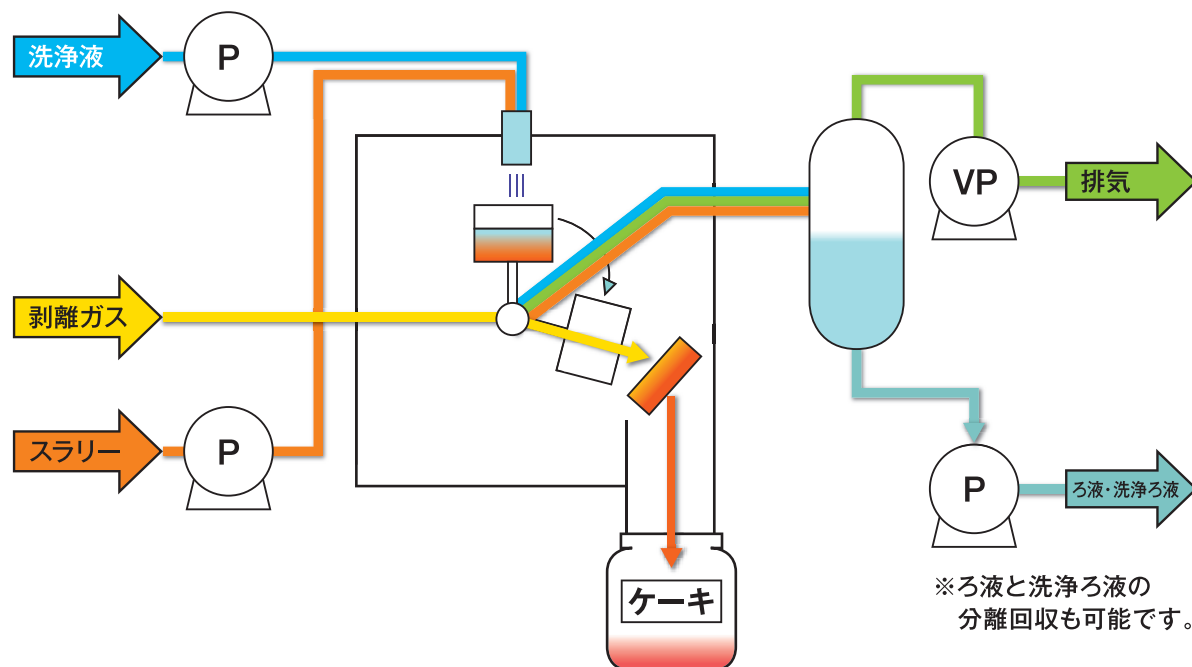
- 原薬・中間体
- ファインケミカル等

新規用途の検討も
お任せください!

MATの特長



代表的なフロー ろ液と洗浄液を分離回収しない場合



《ろ過機の概要》

- ろ過面積: 20cm^2 (0.002m^2)
※基準面積(1m^2)の1/500スケール
- スラリー投入容量: 約 50cm^3
- 運転工程: ろ過 / ケーキ洗浄 / 脱液 等
※ケーキ洗浄、脱液の運転時間を自由に設定可能。

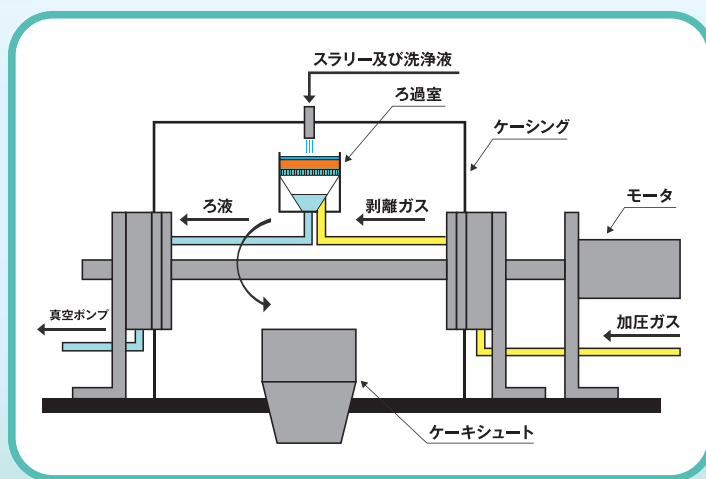
《処理量の目安》

- スラリー: 約 1.5l/h
- 湿ケーキ: 約 150g/h
- 乾ケーキ: 約 120g/h

外形図・設置例



実験室内設置例



MAT簡易構造図(横方向)